

名前 ハナミズキ(花水木)

場所 窯のある広場



ハナミズキは住宅のシンボルツリーなどにも良く使われています。元々は1912年にワシントンD. C に贈った桜の返礼として日本に贈られたのが始まりということらしいので、百年後の現在、日本各地で広く愛されていることはこの樹の人気の高さを示しています。INAXライブミュージアムでは赤花種と赤白更紗の2本の樹が満開を迎えています。

名前 トキワマンサク(常盤万作)

場所 第一駐車場、トイレパーク



前回お知らせしたベニバナトキワマンサク(紅花常盤万作)に引き続き、白花種のトキワマンサクが満開となりました。第一駐車場では紅花と白花の両方が同時に見られます。

右: 手前がトキワマンサク、奥の赤色がベニバナトキワマンサク



名前 ブルーベリー

場所 ミュージアムショップ



ミュージアムショップ前の花壇ではブルーベリーの花が咲き始めました。白い釣鐘型の花が房になって下がっています。風に揺れれば澄んだ音が聞こえてきそうな形です。

名前 マツバウンラン(松葉海蘭)

場所 ミュージアムショップ



マツバウンランはどこからか種が飛んでくるのか、芝生の中で一人で花を咲かせます。街中の空き地などでも群生しているのを見ることがあります。糸のように細い茎がずっと伸びて先端に淡青色の花が咲きます。可憐でありながら凛々しい立ち姿です。